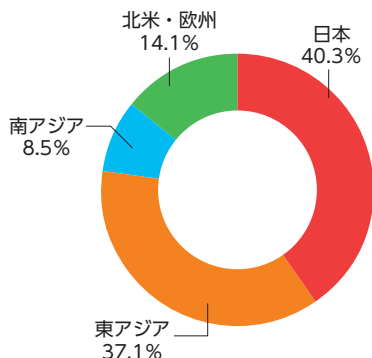


セグメント別売上高



日本 売上高 **325**億円
営業利益 **15**億円

東アジア 売上高 **299**億円
営業利益 **22**億円

南アジア 売上高 **68**億円
営業利益 **11**億円

北米・欧州 売上高 **113**億円
営業利益 **0.6**億円

※セグメント別売上高の数値は、調整前の数字です。

TOPICS



ニューノーマル対応商品

コロナ禍で公衆衛生への意識が高まり、昇降機をクリーンに利用できる機能に需要が高まっています。

■非接触ボタン

赤外線センサーに手や指をかざすことでボタンに触れずにエレベータの操作ができます。既設エレベータやフロア数の多い高層建築へも対応しています。

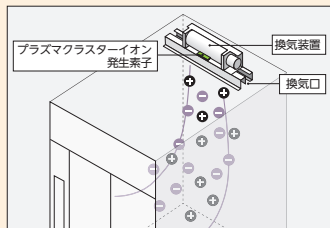


指をかざして操作するプッシュ式一体型の非接触ボタン

■イオンフル

「プラズマクラスター技術」を活用し、エレベータのかご内にプラズマクラスターイオンを放出。浮遊ウイルスの作用を抑制し、エレベータ内を快適にします。

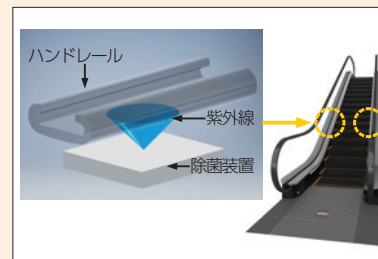
本年9月には、この技術を提供するシャープ社が新型コロナウイルスの減少効果を実証しました。



■ハンドレール除菌装置

紫外線(UV)を照射するLEDをエスカレータ内部に装着して、ハンドレールに付着した菌を減らす装置です。

ハンドレールを掴むことへの不安を減らし、安全なエスカレータの利用を促します。本年11月に販売開始しました。



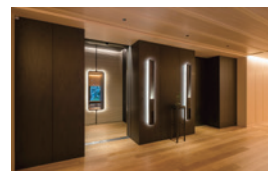
ハンドレール除菌装置の構造図 (イメージ)

各地のホテルが竣工

全国で開業が相次ぐ外資系ホテルにエレベータを納入しています。「ザ・リッツ・カールトン日光」向けにエレベータ9台、「ハイアットリージェンシー横浜」に、エレベータ7台を納入しました。安全性はもちろん、デザイン性豊かなエレベータが、施設と調和する移動空間を実現しています。



ハイアットリージェンシー横浜



ザ・リッツ・カールトン日光

新拠点「東京フィット」がグランドオープン

2020年10月、東京都大田区に新拠点「東京フィット」をグランドオープンしました。同施設は人材育成施設「エクスペリエンスセンター東京」と物流拠点「東京デポ」の2機能を有しています。

「エクスペリエンスセンター東京」では、昇降機の実機を用いた実践的な研修プログラムでフィールド技術者を育成します。「東京デポ」では、物流の自動化に加え、流通加工による付加価値の高い物流を実現し、製品流通の一翼を担います。

「東京フィット」は、首都圏の建築需要に対応するための新たなコア拠点として、据付やメンテナンスの第一線をバックアップします。



自動走行ロボットが動く東京デポ



エクスペリエンスセンター東京

省エネ機能「回生システム」をラインアップ

環境に配慮した新機能として、省エネ機能「回生システム」をラインアップしました。エレベータの運転で発生する回生電力を変電設備に戻し、建物内で有効活用する機能です。エレベータの消費電力に換算して約30%の省エネ効果が得られます。

本機能は、本年4月に販売開始した新標準型エレベータ「エクシオール」のオプション機能として販売しています。

